

令和7年1月17日（金）PTA役員会 校長挨拶

冬休み中は、お陰様で学校には特に事件事故などの連絡はなく、穏やかに年初を迎えられ、子どもたちも元気に登校をしてきて3学期を迎えることができました。ありがとうございました。

1995年の阪神淡路大震災から、今日が丁度30年という節目の日です。地震はいつ来るかわかりません。防災意識を常に持ち、日常にある小さな幸せを忘れないようにしていきたいと思っています。

今年の干支は蛇です。乙巳（きのとみ）の年は、「再生や変化を繰り返しながら、柔軟に発展していく」年になると考えられています。また、蛇は古代、神としてあがめられ、脱皮をすると傷がなくなることから、再生の意味があるそうです。金運も上がりそうです。

子どもたちが、現代社会に対応し、柔軟に変化をしながら伸びていく活動を進めていきたいと考えています。

3学期は短いですが、子どもたちの活躍が学校の原動力です。「音読大賞」「かけ算大賞」「体力特級章」など、毎日たくさんの子が発表し、それを表彰して賞状を渡したいと思います。冬休み中にもなわとびを練習するために、終業式に42人の人がカウンターを借りていきました。4月から取り組んできたこの「からだをきたえプロジェクト」もラストスパートです。

3学期、最初に取り組むのは「書き初め大会」です。「書くこと」も好きになってほしいと思っています。

子どもたちには新年ですので、始業式で生活面での目標を確認しました。凡事徹底です。

1. 挨拶は、基本で、大切です。お互いに気持ちの良い朝からスタートしましょう。
2. 整理整頓やお掃除をちゃんとしている子が、認められるクラスになって欲しい。
3. 普段から安全を考えて過ごしましょう。事故には原因があります。
そのため、廊下は歩きましょう。
4. いじめをせずに、戻ってこなくても小さな親切を
5. 上履きを忘れない。落とし物を減らし、持ち主に戻るように（名前を書く）。

【学校の状況を数値から見ると】

4年生以上の学級で2学期に行った「第2回QU調査」の結果を教職員の研修で学級ごとに分析・検討しました。総じていうと本校の学級生活満足群の児童の割合はとても高かったです。全9クラスの平均が**63.5%**でした。第1回が**58.5%**でしたから、2回目の方が上昇しています。全国平均は、**43%**です。本校の平均は、**20%も上回っています**。一番高い学級は**96.3%**でした。この数値は、私も初めて見ました。奇跡的です。

そして「教職員のストレスチェック集団分析」の結果も送られてきましたが、とても良い結果です。

総合健康リスク（全国平均**100**）に対して、本校は、なんと**71**と、健康リスクが**29ポイントも下回っています**。リスクの数値ですから、これは低ければ低いほど良いわけです。

各項目の数値では、仕事の量的・質的・身体的負担は、平均より悪いものの（働きすぎ?）、それを上回って上司・同僚・家族・友人からの支援、対人関係、働きがい、活気、コントロール等が特に高く、イライラ感、不安感、抑うつ感、身体愁訴が低く、総合的な満足度が、全国平均**3.4**（5点満点中）に対し、本校は**3.8**と**0.4**高く、**良い結果でした**。

現在の充実・発展し、安定して、落ち着いた学校状況を数値から裏付ける結果となりました。この状況は、本当に特別なことであると考えています。「誰一人手を抜かず、みんなが、学級経営等がんばっているからこそ、子どもたちもがんばれるし、楽しく学校生活ができているということであり、平和な状況を維持できていることに『感謝しています。』と職員との打ち合わせで話しました。

昨年末には、学校評価へのご協力ありがとうございました。こちらでも分析をし、結果をご報告できると思います。

1月12日（日）には、第67回松戸市七草マラソンが、運動公園陸上競技場や周辺道路で行われました。本校は、運営協力校なので、駐車場や駐輪場として校庭とグリーンパークを提供しました。市内外から集まってきた車で早くから満車状態でした。子どもたちや保護者のみなさんもたくさん参加されて大盛況でした。寒い日でしたが、新春のマラソンにみな、汗を流しました。